



もっと知ろう

みんなの議会



中城村

議会だより

題字：中城小学校4年

あらかき
りこ
新垣 莉瑚



中城村コミュニティセンター

Vol. 65

2020年12月4日発行

虹の向こうへ コロナを超えて

エニバス



【花ことば】：満足、輝かしい
【風景は島村】：村の風景は島村

目次

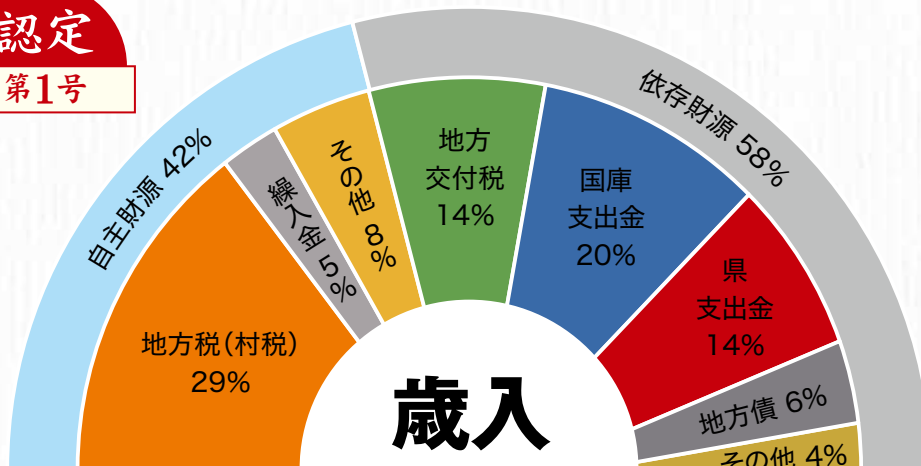
令和元年度決算認定	P2～3
9月定例会の主な議案	P4
第6回・8回臨時会	P5
議会議場の歴史に幕を閉じる	P6
一般質問	P7～14
村長へ要請・議員研修会	P15
村議会研修会・編集後記・題字提供	P16

写真：久場岬にて 令和2年9月

財政指標は「健全」と判断

認定

第1号

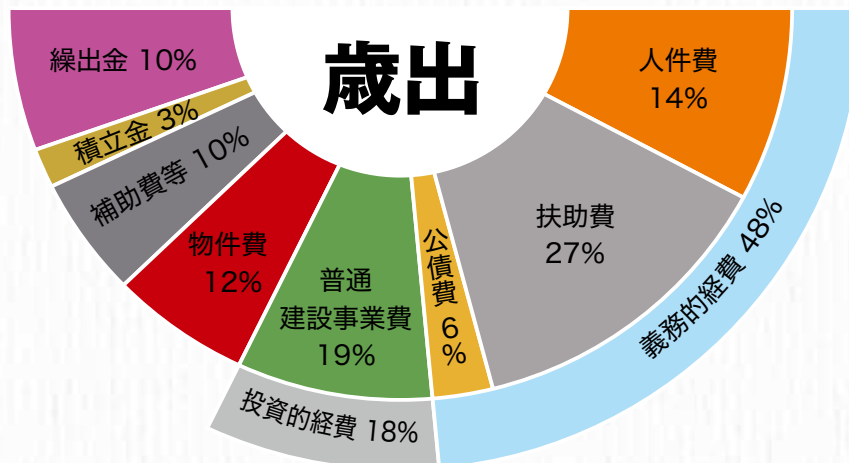


歳入

93億6,084万円

一般
会計

91億5,310万円

執行率
97.6%

歳出

令和元年度
決算認定令和2年度第7回中城村議会定例会
(令和2年9月7日～25日)

特別会計・企業会計決算の議決状況

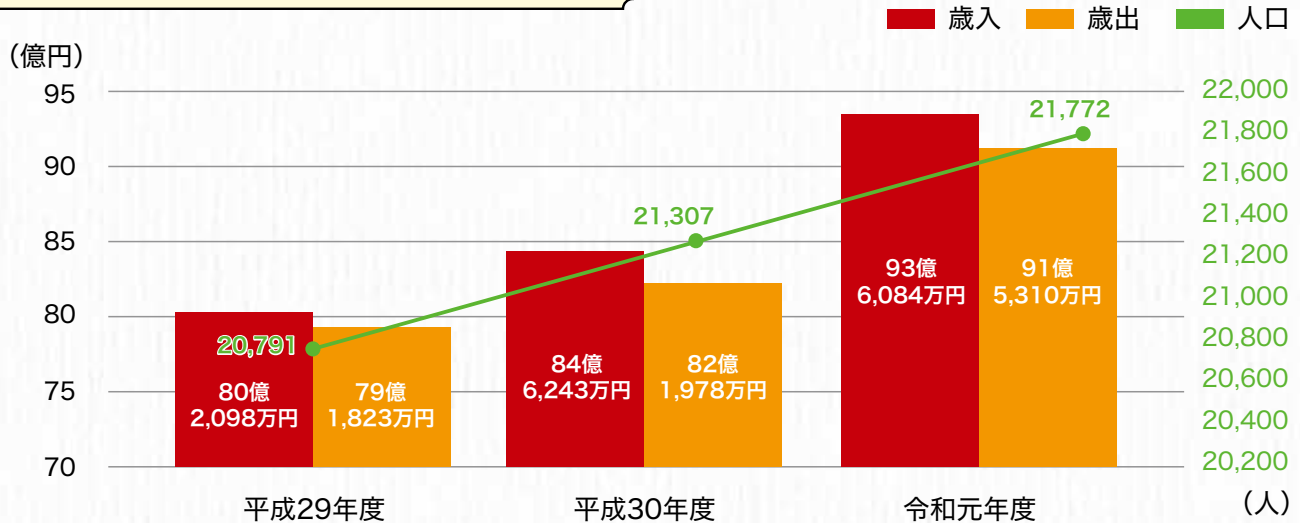
	会計別	歳入総額	歳出総額	議決結果
認定第2号	国民健康保険特別会計	24億1,395万円	23億5,137万円	認定
認定第3号	後期高齢者医療特別会計	1億6,233万円	1億5,876万円	認定
認定第4号	公共下水道事業特別会計	2億7,685万円	2億7,225万円	認定
認定第5号	土地区画整理事業特別会計	4億3,439万円	4億2,153万円	認定
認定第6号	汚水処理施設管理事業特別会計	286万円	231万円	認定
認定第7号	水道事業会計	収益的収入及び支出	5億3,010万円	認定
		資本的収入及び支出	4,650万円 ※1 1億1,886万円	

※1 不足する7,236万円は消費税調整額、損益勘定留保資金で補填

令和元年度一般会計から水道事業会計までの7会計の決算を審議しました。

歳入総額から歳出総額を差引きし、令和2年度に繰り越す額を除いた実質収支額は、一般会計で2億774万円、特別会計で8,416万円であり、総額2億9,191万円の黒字決算でした。水道事業会計は、5,849万円(税抜)の利益剰余金となった。

過去3年間の一般会計決算と人口推移

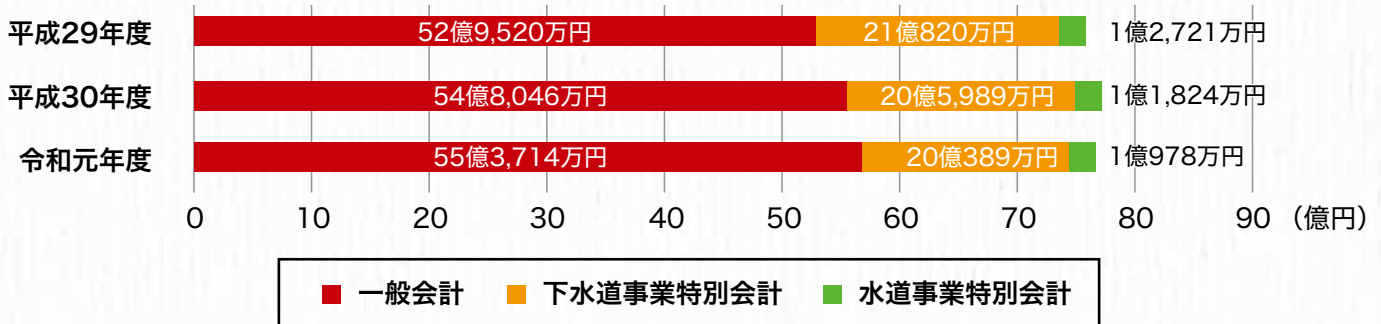


基金の残高

財政調整基金	減債基金	庁舎建設基金	人材育成基金	チバリヨー中城ごさる応援基金
5億8,657万円	1億8,183万円	5億9,295万円	900万円	9,395万円
土地開発基金	国保財政調整基金	南上原土地地区画整理事業基金	汚水処理施設管理事業基金	合計
1億475万円	0.4万円	5億3,220万円	573万円	21億698万円

※基金とは、特定の目的のため積み立て、または準備しておく資金。

地方債(村債)残高の推移



※地方債残高とは、公共施設や道路、下水道などの整備に充てた借入金の残高。

令和元年度決算に係る健全判断比率、資金不足比率

		実質赤字比率 一般会計の赤字額が標準財政規模に占める割合	連結実質赤字比率 全会計の実質赤字額が標準財政規模に占める割合	実質公債費比率 全会計の償還額が標準財政規模に占める割合	将来負担比率 将来一般会計から負担されると想定される金額等が標準財政規模に占める割合	公営企業会計に係る資金不足比率 資金不足の額が事業規模に占める割合
中城村		—	—	7.8%	34.5%	—
指標の	早期健全の基準	15.0%	20.0%	25.0%	350.0%	20.0%
	財政再建の基準	20.0%	30.0%	35.0%		

※標準財政規模 標準的な税収、地方交付税、地方譲与税等自由に使える財源の標準的な規模を表す。令和元年度の本村標準財政規模は、44億4,875万円。

※実質赤字比率、連結実質赤字比率がない、及び資金不足が発生していないため「-」と表示している。

その他の主な議案(9月定例会)

議案番号	件 名	議案等の概要	結果
議案第37号	中城村農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意について	委員の任命につき、委員の少なくとも四分の一を認定農業者等及び準ずる者とする	原案可決
議案第38号	中城村長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例	村長等の職務行為について、村への損害賠償責任の一部を免責することができる	原案可決
議案第39号	中城村役場の位置を定める条例の一部を改正する条例	令和3年1月より役場本庁舎の位置を、当間176番地から当間585番地1へ定める	原案可決
議案第40号	中城村監査委員条例の一部を改正する条例	地方自治法改正に伴う、引用する条項の整備	原案可決
議案第41号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	中城村ハラスメント対策委員会委員の報酬額を規定	原案可決
議案第42号	中城村税条例の一部を改正する条例	新型コロナウイルス感染症等に係る特例措置	原案可決
議案第43号	中城村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	特定教育・保育施設の給食費の負担方法が変更	原案可決
議案第44号	中城村水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	地方自治法改正に伴う、引用する条項の整備	原案可決
議案第51号	吉の浦公園野球場機能強化整備工事請負契約について	契約額 6,050万円	原案可決
議案第52号	令和2年度村立学校通信環境整備工事請負契約について	契約額 5,258万円	原案可決
議案第53号	物品等購入の契約について	新庁舎三役室等家具購入 契約額 1,177万円	原案可決
議案第54号	物品等購入の契約について	新庁舎事務用備品購入 契約額 8,855万円	原案可決
議案第55号	令和元年度中城村水道事業未処分利益剰余金の処分について	未処分利益剰余金 5,849万8,847円	原案可決
同意第6号	中城村固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	島袋博光氏の任命することを同意	同意
同意第7～12号	農業委員会委員の任命について	花城康樹氏、新垣勇氏、下地榮氏、小橋川達則氏、花城新吉氏、比嘉盛安氏の任命することを同意	同意
報告第8号	専決処分の報告について	役場新庁舎建設工事(建築附帯外構工事)の工期改定契約の報告	報告
報告第9号	令和元年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告について	令和元年度事業・決算・資金報告	報告
陳情第8号	新型コロナウイルス感染症対策に係る定期予防接種並びにインフルエンザ予防接種についての要望について	文教社会常任委員会に付託された陳情を審査の結果、採択と決定	採択
陳情第9号	地元産品奨励及び地元企業優先使用について(要請)	建設常任委員会に付託された陳情を審査の結果、採択と決定	採択
陳情第10号	県産品の優先使用について(要請)	建設常任委員会に付託された陳情を審査の結果、採択と決定	採択
陳情第11号	嘉手納基地立ち入り調査の実施及び嘉手納基地由来のPFAS汚染水の取水を止める陳情	文教社会常任委員会に付託された陳情を審査の結果、採択と決定	採択
陳情第12号	日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める意見書の提出を求める陳情	総務常任委員会に付託された陳情を審査の結果、採択と決定	採択
意見書第7号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	文教社会常任委員会に付託された陳情第8号を審査の結果、採択となり意見書を提出	原案可決
意見書第8号	日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める意見書	総務常任委員会に付託された陳情第12号を審査の結果、採択となり意見書を提出	原案可決

嘉手納基地立ち入り調査の実施及び嘉手納基地由来のPFAS汚染水の取水を止める陳情の採択について

第7回定例会において、「有機フッ素化合物(PFAS)汚染から市民の命を守る連絡会」から提出された陳情を審議しました。この問題は、本村の上地区(新垣・北上原・サンヒルズタウン・登又・南上原)へ供給を受けている水道水に、摂取し続けると健康に大変な害があると指摘されている有機フッ素化合物(PFAS)が混入している水源から取水を直ちにやめるよう要望することなどが求められており、中城村民にとっても切実な問題であることから審議の結果、全会一致で採択しました。

令和2年 第6回 臨時会 (令和2年8月26日)

議案番号	件 名	議案等の概要	結果
意見書第6号	F-15戦闘機の部品落下事故に対する意見書	事故原因の徹底究明と再発防止策を図るため、各関係機関へ意見書を提出	原案可決
決議第2号	F-15戦闘機の部品落下事故に対する抗議決議	事故原因の徹底究明と再発防止策を図るため、各関係機関へ抗議決議を提出	原案可決

F-15戦闘機の部品落下事故に対する抗議決議

令和2年8月4日午前10時30分頃、嘉手納基地所属のF-15戦闘機が飛行訓練中に長さ約17.8センチメートル、重さ約3.6キログラムの機体に弾薬を固定するための金属製部品を落下させる事故が発生した。米軍は「落下地点は不明だが、仮に海上に落下した場合は嘉手納基地から東南東へ約97キロメートルの地点、地上の場合は飛行場滑走路に近接する国道58号付近に落下した可能性がある」と発表した。

日米合意では米軍による事件・事故の発生時には、正確、かつ迅速な情報提供をするとあるが、沖縄防衛局を通じ関係自治体への情報提供は事故発生から約10時間後であった。

沖縄県及び、関係自治体や関係機関は、速やかな情報提供を繰り返し求めてきたにもかかわらず情報提供の遅れは誠に遺憾である。日米合意を軽んじたばかりでなく、人的被害がなければ問題ないとの米軍の安全への認識欠如であり、到底容認できるものではない。

これまで幾度となく米軍機による部品落下事故が発生しているにもかかわらず、実効性のある再発防止策が講じられていない。本村上空も米軍機の訓練空域が設定されていることに村民は大きな不安と強い危機感を持っており、米軍の安全管理体制の欠如に強い怒りを禁じ得ない。また、事故原因の究明や再発防止の公表がないまま、事故発生の翌日には同型機の訓練を再開させた米軍の軍事訓練を最優先する姿勢に不信感は増幅するばかりである。よって、本村議会は村民、県民の生命、財産、安全・安心な生活を守る立場から、米軍及び関係当局に対し厳重に抗議するとともに下記事項を速やかに実現するよう強く要求する。

記

- 1 事故原因を徹底究明し、実効性のある再発防止策を講ずること。
- 2 全ての航空機の整備点検、安全管理を徹底すること。
- 3 全ての航空機の住民居住地上空での訓練飛行を禁止すること。
- 4 全ての在沖米軍基地を整理縮小・撤去すること。
- 5 日米地位協定の抜本的改定を早急に行うこと。

令和2年 第8回 臨時会 (令和2年10月29日)

議案番号	件 名	議案等の概要	結果
議案第56号	令和2年度中城村一般会計補正予算(第5号)	一般会計予算の歳入歳出それぞれ 2,429万5千円を追加し、予算の総額を歳入歳出123億6,992万6千円とする	原案可決
議案第57号	ウフクビリ線災害防除工事(R2-1工区)請負契約について	契約額 6,595万6千円	原案可決
議案第58号	物品等購入の契約について	小中学校のICT機器購入費(2,118台) 契約額 1億1,440万円	原案可決

議会議場(現庁舎)の歴史に幕を閉じる



議会だより第1号 2000年6月1日 創刊号より

昭和40年以来、長きにわたり村政運営の発展を支え、親しまれてきた現庁舎が新庁舎移転に伴い、55年の歴史に幕を閉じることになりました。村政運営の意思決定の厳粛な場として活発な議論が交わされてきた現議会議場も令和2年12月定例会を持って、その歴史に幕を閉じます。

本村議会がその機能の伸長と村民の福祉増進を目指して着実な歩みを続けてこれたことは先輩方が魂を込め、汗を流してきた努力の賜物であります。

そこで、議長経験者のお二人より、当時の様子について語って頂きました。



前々議長
比嘉 明典 氏

終戦後の赤瓦役場庁舎から近代的な波型屋根コンクリート2階建て庁舎が建設されたが、当時は庁舎内に議会棟が無く、ホールが議場となっていました。人口増加と村の発展に伴い庁

舎が手狭になり、本土復帰後の昭和48年に県内では数少ない赤ジュウタンの敷かれた議会棟が完成しました。完成当時は県内市町村議会関係者の見学が多かったと先輩議員から聞きました。歳月が経ち、現在では議会棟も老朽化が激しく、本会議中に天井のコンクリートが剥離落下したこともありました。来年より新しい役場庁舎が完成し、議員の皆様においては、新しい議場でも熱く議論を重ね、村政の発展及び村民の福祉向上のために頑張ってくださいことを期待致します。



前議長
與那覇 朝輝 氏

私の当選後の初議会は平成18年9月28日からで、この時から議員定数が20名から16名に改正されました。その当時の「議会だより」は、年2回発行で初議会の詳細は第14号に掲載され、表紙には平

成18年6月10日に発生した「北上原土砂崩壊」の現場写真が掲載されました。一般質問は重要な議員活動の一環であり、初回から必ず行うよう心がけ、また、地元の代表という思いも強く、長年の懸案だった中城城跡線道路整備については繰り返し質問しました。よく「政治は生き物」と言われています。生活に直結した案件も多く、また、その状況は日々変化するものであり、誰もが関心をもつべきものだと思います。来年から新しい庁舎での議会が始まります。議会図書室や監査室も新設されており、今後の議員の皆様の更なる活躍を期待致します。

比嘉 麻乃

- ①行政懇談会
- ②新型コロナウイルス感染症対策支援

安里 清市

- ①各字公民館などへの案内板設置を求む
- ②サンヒルスタウンの地番表示変更は
- ③小中学校の改築・移転計画の進行状況は
- ④公立の幼稚園廃止と新たな認定こども園計画は

金城 章

- ①新庁舎中心の街づくりを
- ②奥間・南上原線拡張計画は

屋良 照枝

- ①浜に護佐丸バス停を!
- ②電力小売り自由化

伊佐 則勝

- ①治山ダムの復旧工事進捗
- ②村道の整備事業

石原 昌雄

- ①糸蒲公園に琉球松の植樹を
- ②新型コロナウイルス対策の今後は
- ③中城村内に自転車道の導入を

安里ヨシ子

- ①男女平等参画社会
- ②男女混合名簿

玉那覇 登

- ①災害対策
- ②住民の利便性向上
- ③インフルエンザワクチン接種補助

新垣 貞則

- ①「戦後引揚者碑」の移動
- ②吉の浦発電所の排水路環境対策は
- ③吉の浦公園の施設整備

新垣 修

- ①新庁舎利用への表示提案
- ②オンライン学習構築に向けて

大城 常良

- ①教育行政
- ②財政計画の策定を

仲松 正敏

- ①発達障害児支援への取組は
- ②村道や農道の交通安全対策は

渡嘉敷眞整

- ①育英会の運営強化策

桃園 清

- ①新規土地区画整理事業の検討
- ②中部広域都市計画区域への移行
- ③交通渋滞解消の件

新垣 善功

- ①ゴミのポイ捨て禁止条例の制定
- ②本村の高校進学率及び中途退学者

行政懇談会



比嘉 麻乃 議員

議員 行政懇談会の目的は。

企画課長 地域や住民の声を聞き、行政の

政策の方向性を説明し、対話による協働のまちづくりや行政運営に反映させることが目的です。

議員 行政懇談会の要望の中から何う。護佐丸バスの土日運行の考えは。

企画課長 利用人数

や予算を考えると、土日の運行は厳しい状況です。

議員 実証実験した頃比べ、乗車人数は増加している。土曜日だけでも追加運行できないか。

企画課長 村民の要望

もあるので調整を内部で考えます。

議員 上地区に児童館、あるいは多世代交流センター設置の考えは。

企画課長 現時点では設置の計画はありません。

議員 南小学校付近での設置の考えは。

こども課長 建築用地の取得や建物の高額補助がないため設置は厳しい状況です。

議員 できないのでは

なく、諦めずに一生懸命やつて下さい。そこで提案ですが、糸蒲公園は村有地であるため土地購入や公園に遊具は設置されており、遊具設置費用もかかりません。また、施設を避難場所にする事でシャワー室や調理室の機能を持たせば補助メニューがあるのでは。

村長 できない事の理由を探すより、やっていたら、実現させるのが私の責務だと思っています。

上地区、特に南上原には必要だと思っております。生懸命やらせていただきます。

新型コロナウイルス感染症対策支援

議員 新型コロナと熱中症予防対策で高齢者に特化した支援は。

福祉課長 介護予防事業での会場の消毒や熱中症予防に配慮した休憩や給水の対応、会場の空調経費の支援を行なっています。

議員 コロナウイルス感染症は高齢者が重症化しやすいところから早期発見、早期治療が重要だ。一人で生活をしている高齢者に異変が起った場合、家族に連絡が入る、見守りシステムを導入する費用

議員 ヤクルト配布事業に夏場だけでも熱中症予防のためスポーツドリンクや野菜ジュースの配布の考えは。

福祉課長 それについては検討したいと考えております。





安里 清市 議員

各字公民館などの
案内板設置を求む

議員 村外からの来訪者等が公民館を探しにくい状況がある。津波の避難場所表示のような形式での案内表示板の設置が必要である。

企画課長

各自治会の要望などについて、今後確認していきたい。



サンヒルズタウンの
地番表示変更は

議員 同地区の住民よ

り地番表示をサンヒルズタウンとしたいとの要望がある。

都市建設課長

他市町村での変更事例は把握していない。行政側としては登記簿や住民票、戸籍簿などの変更費用が必要になり、住民としては住所変更など各種手続きを個人で行うことになるため、検討が必要になる。

議員 生まれ島に誇りを持つことができるように、検討を要望します。

小中学校の改築・移転計画の進行状況は

議員 事業の着工と完成予定は

教育総務課長

今年度は調査を実施し、順調に進めば中学校の建設の建て上りは令和7年ごろかと思っています。

議員 村民への説明がされてない。

教育総務課長

基本計画が策定でき、スケジュールができた第1行いたい。

議員 立派な計画が立案され、次代を担う子供たちの教育に資するよう期待します。

公立の幼稚園廃止と新たな認定こども園計画は

議員 戦後一貫して続いていた制度の大改革だと思っています。中城幼稚園と津覇幼稚園の廃止方針を村民に伝えないのはなぜか。

教育総務課長

今年度の予算決定後の予定だったが新型コロナ感染拡大防止の観点から開催されていない。

議員 あと2年半しかありません。何らかの形で早急に住民への説明を求めます。認定こども園を2023年度から開園するとしているが、準備期間が短すぎるのではないか。村は既に事業者の内定をされているのでしょうか。

子ども課長

今年度で用地取得・事業者選定の公募、その後実施設計に入り建設へと進みます。2022年度中に建物完成予定です。

議員 事業者の公募・決定については行政の公平性の原則から疑念を持たれることのないように求めます。



金城 章 議員

新庁舎中心の
街づくりを

議員 新庁舎周辺、タウンセンターゾーンの進捗と取り組み状況はどうか。

村長 新庁舎周辺、タウンセンターゾーンという表現を使われておりますけれども、議員も御承知のとおり新庁舎を中心に村づくり、まちづくりにいくというのは、もう既定路線でございます。そのためにいろいろ保育や教育施設等も予定をされています。中城の将来、未来に庁舎中心に発展していくものだと思っております。議員のおっしゃるタウンセンターの位置づけとしても、今着々と進んでいっているというところになるのかなと思います。

都市建設課長

第4次総合計画では、公共施設の集約化を検討してきました。新庁舎は吉の浦会

館や吉の浦公園に近い場所に建設しております。公共施設が集約的に配置されることでこれらの施設を中心としたタウンセンターとしての拠点形成が進んでいると考えられます。

奥間・南上原線
拡張計画は

議員 奥間南上原線拡張工事計画と予算確保の進捗はどうか。

都市建設課長

奥間南上原線は、当初2年の工事計画で予定しておりましたが、2年間で事業完了は厳しいと判断され、現在予算が計上されていない状況です。今後企画課と調整を行い今年度から事業を進めていきたいと考えております。

議員 この奥間南上原線の事業予算配分はつけられていますか。

都市建設課長

この事業費として、沖縄振興公共投資交付金から優先配分として配分されています。

議員 事業費配分予算が付いたが、なぜ年度初めから取り組まなかった

のか。

副村長 この事業は2年の事業、これは最終年度が令和3年までです。この2ケ年で事業が無理だというふうな内部での検討の結果、事業を断念したということ、事業執行をしなかったということです。

議員 せっかくついた予算は前に進めるべきと思つています。執行部としてもっと真剣に考えてほしいです。

※こんな質問もしました。

- 新庁舎建設
- 道路行政
- 海岸整備
- 下水道工事



議員 公共交通としてスタートした護佐丸バ

ス。護佐丸バス停を

企画課長 浜以外の各自治会等にはバス停が設置されています。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 浜はバス停が設置されずバスは通っていない

現状！その他の支部で護佐丸バスが通っていない

場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。

議員 護佐丸バスが通っていない場所はあるか。



屋良 照枝 議員

浜に護佐丸バス停を！

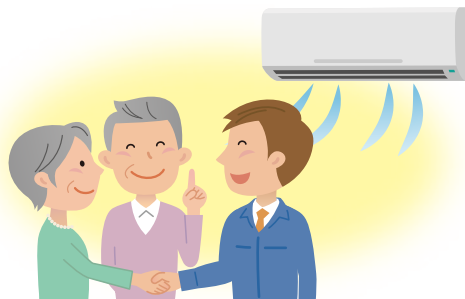
電力小売り自由化

ス。交通弱者、高齢者や子供たちへの足としてぜひバスを通していただきたい。通学や病院等への通院はできるように時間帯を考慮してでも検討する価値はあると思います。

総務課長 村役場においては令和元年度が年間758万円、学校教育施設で年間3588万円ほぼ横ばいです。総合的に判断して現在の電気料金から大幅の抑制が見込めないもので、総合的に判断し、契約先の変更は行っておりません。

議員 平成29年4月以降、全面自由化され全ての消費者が電力会社やメニューを自由に選択できるようにになった。経済産業省の電力の自由化の目的に照らした本村展開への当局の認識を伺う。

村長 電力の全面自由化は価格競争がやれるということ。個人の間にあれば大変結構それぞれを選択でよい。我々地方公共団体は損益にどう反映されていくのかわかる。雇用の面、地域貢献度、そして人材育成、相対的に考慮して判断していきたい。沖縄電力にも企業努力も促しながら村政運営にやっていきたいと思う。



議員 今コロナ禍で生活が一変し、夏の暑い中、クーラーをかけながら換気のため窓を開ける。電気料金を気にしながら熱中症とコロナウイルスと闘いながら、光熱費が今年は上がると予測されるので、削減効果について考えてもらいたい。

治山ダムの復旧工事進捗



伊佐 則勝 議員

議員 奥間宇津原の治山ダム復旧工事の進捗状況と工期を伺う。

産業振興課長 7月28日付で南部林業事務所から本庁主管理課の森林管理課へ保安林指定の申請書が提出され、書類審査を行っている状況です。審査完了後、確定の公示を行い保安林指定の完了となります。工期は年度内完了を目指して進めており、測量業務は発注済で10月頃成果品が上がる予定です。工事着工は、11月頃発注予定で進めており、地元説明会は工事着手前に村及び自治会への説明を行うことで調整しています。

議員 財政当局が新年度予算への採択に至らなかった根拠は。

村道の整備事業

議員 村道奥間南上原線の国道出口向けに2車線化拡張計画の整備事業として、県から事業費の内示があったか。その概算事業費は。

都市建設課長 令和2年の1月15日付で内示を受けています。令和2年度分は事業費ベースで5696万円、補助額8割です。

議員 事業化に向けてどのような対応・対策を講じたか。

都市建設課長 事業の早期実現に向けて、予算内示前から地権者に事業の説明と事前交渉を進めておりました。

議員 財政当局との予算ヒアリングにどのように望んだか。

都市建設課長 地権者9名のうち、8名の同意を得られたことから、事業化に向けた予算要求を行いました。

議員 財政当局が新年度予算への採択に至らなかった根拠は。

都市建設課長 一括交付金の関連で事業を2年間で計画していたため、2年間で完了は厳しいと判断され、採択に至らなかったと考えています。

企画課長 財政としても2年間で厳しいというところで、その当時は予算化を見送った状況です。

議員 現時点で県側も内示予算を保留しているとのこと。チャンスは活かすべきで財政当局との再調整も含め、事業化に向けた政策の方向性を見直す契機になればと提案要望するが。

都市建設課長 県とは今年度で執行できる範囲の予算で減額調整を行っており。財政当局とも予算調整を行い、実施設計と法線を固めた後の用地測量の事業を進めたいと考えております。





石原 昌雄 議員

糸蒲公園に
琉球松の植樹を

パークゴルフ場復旧工事は、令和4年度に測量設計し、5年度に完成させて供用開始の計画です。琉球松の植樹については、都市建設課と協議して検討します。

新型コロナウイルス
対策の今後は

議員 糸蒲公園には木陰もなく、多くの来場者が過ごしています。慰霊塔周辺にも木陰はありません。今回、南上原配水池建て替えが糸蒲公園内で行われます。工事の進捗状況と工事日程の提示を。パークゴルフ場の復旧工事はいつ頃か。復旧時の植栽工事の中で、琉球松を取り入れて木陰を作れるか。慰霊塔周辺も琉球松の植樹ができるか。

総務課長 直接的な失業対策はなく、職員等のPCR検査ややむを得ない場合は有給休暇を付与しています。

産業振興課長 村内中小企業などの609事業所のうち508事業所へ給付額1700万円、給付率が95・3%です。今回の補正予算で、農漁業者向けの緊急包括支援事業として、農漁業者175人に一律3万円支援します。

上下水道課長 南上原配水池工事の進捗状況は、今年度に測量設計し、3年度の工事着手、完了の予定です。

中城村内に
自転車道の導入を

議員 西原バイパス延伸に伴う北進道路の整備や潮垣線の拡張などを含め新しい道路整備計画を進めていく考えはあるか。中城湾岸を周回できる自転車道を併設し、活性化が期待できるかどうか。サンライズ協議会で進められないか。

村長 自転車道の導入について、サンライズ協議会の中で検討している。いろいろなルートを決め、4町村をまたぐ自転車道で観光客の誘致にも繋げていく計画をしています。

議員 自転車道を整備することで、地域間交流が起こり、自転車通学とか自転車通勤も実現し交通マナーアップや体力づくりに繋がります。



男女平等参画社会



安里ヨシ子 議員

議員 男女平等参画社会に向けての取り組みについて、伺います。

総務課長 女性活躍推進法に基づく中城村における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画を策定し、女性職員の管理職と多様なポジションへの積極的な登用、男性職員の出産休暇取得の促進等に取り組んでいます。

議員 あらゆる審議会とか、公務に女性の登用をと叫んだとき、村長は男性でも女性でも力のある人なら誰でも登用する男女の意識はないと答弁されたとき、女性自身の自立の意識の改革が必要だと痛感致しました。今後も女性の地位向上に努めていく。

男女混合名簿

村長 男女平等参画社会の実現に向けては、本村としまして、これからも積極的に取り組んでいきたいと思っています。

議員 混合名簿導入していない学校は、中城村と渡名喜村の二村だということですが、教育長は混合名簿についてどのような見解をお持ちですか。

教育長 以前にもこの件は教育委員会や校長会で話題になったことがございますが、私としては学校現場が混合名簿にしたほうがいいということであれば導入する方向で話を進めていきたい。再度、校長会や教育委員会会議で話し合いを深めていきたい。

教育総務課主幹 混合名簿に関しては、校長会でヒヤリングを行っていて各学校とも前向きであります。学校で作成している公式の名簿について、男女別という形です。今後、各学校長と実際に話し合いを進めながら目に見える形で男女共

同の学習の社会を進めていきたい。

議員 どの学校も同じ条件をクリアして混合名簿の大切を知り実施しているわけで、男女差別の解消、LGBTが男女の区分がされずにすむ社会的少数の人たちのことを考え実施してほしい。

教育総務課主幹 本村として平和、人権教育について必須の課題となっており、人権教育の一環ですので、少数的マイノリティー、つまりLGBTの問題も含め、しっかりと研修を行うよう助言してまいります。



災害対策



玉那覇 登 議員

議員 津覇小学校の北側の裏山と住宅との間に側溝があります。金属製の側溝ですが、山側から圧力で締められ崩壊が心配されますが対応を伺う。

都市建設課長 この場所は、平成24年から27年にかけて、県が急傾斜地崩壊危険区域の対策工事を行っておりませんが、変状が見られますので、県へ修繕対策を要望してまいりたいと考えております。

議員 山側からの動圧を測定するための計器の設置はできないか。

都市建設課長 検討してみます。

議員 津覇小学校の裏側から避難路がありますが、その途中の側溝

が、これも崩壊して落下している。降雨時には、下の住宅の方に土砂が流れ込んで、非常に心配されます対応を伺う。

都市建設課長 避難路沿いの側溝については、避難時に支障を来すため、流木など国道沿いの住宅へ流れ込まないように対応していきたいと考えております。

議員 避難場所はどこか伺います。

都市建設課長 現在は津覇自治体の拜所がある場所辺りが、避難場所になっていると考えております。

議員 避難場所の使用は津覇自治体と協定は結ばれているか。

総務課長 平成25年作成の防災マップで、一時避難場所として指定しているが協定は調査します。

住民の利便性向上

議員 村内外のコンビニエンスストア等で、住民票や戸籍抄本とか印鑑証明等の交付ができないか。

住民生活課長 個人番号カード取得状況を見

極めながら、コンビニ交付事業を検討したいと考えております。

インフルエンザワクチン接種補助

議員 インフルエンザの予防接種の補助対象者と補助金額をお伺いします。

こども課長 65歳以上の方、60から64歳までは心臓、肝臓、呼吸器系の機能に障害を有する方、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する方、身障手帳の1級の方々が対象。補助金額は、助成額として約4000円程度、接種料金としてお一人当たり1000円での実施です。生活保護受給者は無料接種です。



「戦後引揚者碑」の移動



新垣 貞則 議員

議員 現在、「戦後引揚者上陸碑」は、久場の東海産業の敷地内にあり、私有地の為に村民が自由に見学できない状況です。今後の場所の確保・財源の確保等、取り組む。

生涯学習課長 場所の確保については、現在の場所からできるだけ近い場所において、見学者の利便性も考えながら、地元の意見も参考にしながら、選定していきたいと思えます。また、財源の確保は一括交付金の範囲内で行える場合も含め、次年度まで含め、それぞれの補助事業、文化財も含めた部分があるか、情報を収集して検討します。



戦後引揚者上陸碑

吉の浦発電所の排水路環境対策は

議員 沖縄県港湾課の方針案は課題解決に向けて、悪臭対策は排水路を埋め立てて舗装して、自転車・遊歩道・遊具等を整備し、騒音対策として植栽の計画をしています。課題を解決する為に県港湾課・中城村・沖縄電力、「3者調整会議」をする考えはないですか伺います。

都市建設課長 吉の浦発電所の排水路の環境対策について、お答えします。排水路の埋め立てや植栽の計画は、県との協議の中で案の一つだと考えています。ただ、決定しているものではありません。

吉の浦公園の施設整備

議員 野球場の内野は雨が降った後は水はけが悪い状況です。陸上競技場やテニスコート・駐車場等の照明が暗いですが、今後の計画は。

生涯学習課長 今年度野球場に關しましては、内野と外野の一部の土の入替えの整備と、1塁側、3塁側の木を伐採し、応援スペースと防球ネットなどの整備を実施します。公園内の照明は、テニスコートを含めた駐車場、その他の場所を予算の範囲内でどれだけの施工規模になるか、今年中に整備できる部分は整備していきたいと考えています。





新垣 修 議員

新庁舎利用への 表示提案

議員 1階の全館案内板、1階配置案内板は高齢者や視力弱者には文字が小さく見えづらいと感じたが、見解を伺います。

総務課長 風除室及び1階エントランスホールに設置した案内板には、沖縄県福祉のまちづくり条例に沿った案内板であり、分かりやすく表現できたと考えております。

議員 コロナ禍の収束が見えない中、エレベーター利用優先、職員利用等をどのように考えているのか伺います。

優先的に利用をと考えております。それ以外等の職員には、健康維持のため階段の利用推進を考えております。

議員 多くの人が階段を利用すると思うが、通行帯区分を取決めたらどうか。

総務課長 階段利用を推進すると、一定のルールは必要であると考えます。通行帯を表示することで階段が安全に利用しやすくなると思われるので、表示の追加を検討したいと思っております。

オンライン学習 構築に向けて

議員 避難経路図の揭示がありません、防火管理と消防計画に基づき消防法と合わせて検討してください。

議員 オンライン学習通信整備の構築を確立する考えはあるか。

教育総務課長 オンライン学習、機器整備につきましては、GIGAスクール構想に基づき整備を検討しております。

議員 オンライン学習に向けての今後の取組と課題を伺います。

教育総務課長 環境並びに機器整備、教員の授業力向上、ICT支援員や外部人材等の活用、研修会等を図り、オンライン学習の充実に取り組み考えてまいります。

議員 校内環境が整え次第、教職員の教科指導におけるICT活用の推進、情報教育の中から児童生徒への活用充実と、教育の質の向上を目指してステップアップさらにチャレンジをしてほしいと希望します。



大城 常良 議員

教育行政

議員 ①少人数学級を開始して3年目になるが、これまでの実績、課題はあるか。

②次年度、最終年度を迎えるが継続するのか、終了するのか、判断する根拠は。

③2幼稚園の認定こども園移行が2023年度開園と報道されたが、開園までの工程表の策定は。

④男女混合名簿の導入については県内の小、中学校で約90%が導入しているが本村の名簿導入の取り組みは。

教育総務課主幹 ①授業が分かりやすく学習環境が大幅に向上している。課題は教師の授業力や家庭での教育力が重要です。

村長 ②高い評価を受けていると認識しており、教育委員会の意向を尊重して継続であれば予算をつけていきたい。

教育長 ②きめ細かな指導が充実し、教職員の多忙化解消と活性化につながり続けていきたい。

こども課長 ③今年度、用地買収、事業者選定の公募、来年度実施計画、建設工事を進め、2022年に建物完成、2023年から開園予定です。

教育長 ④混合名簿は学校現場が実施した方がいいという考えなら実施する方向で話し合いたいと思います。

議員 子どもへの教育は未来への投資と考え、将来この子供たちが本村の力になり、村の更なる発展を次世代につなげていけるよう進めていたきたい。

財政計画の策定を

議員 第4次総合計画で中長期的な財政計画を策定しますとあるが進捗状況は。また、第5

次総合計画に児童館や老人福祉センター等、複合施設の建設計画の考えは。さらに建設積立基金の考えはないか。

企画課長 現在、計画案を策定中であり、精査を行い公表に向けて取り組んでいきたい。第5次総合計画も作成中で公共施設は各課の計画や住民ニーズ、財源も踏まえて協議していきたい。また、基金については小中学校の整備に向けた民間活力導入調査も踏まえた上で検討したい。

議員 中長期的な財政計画がないと全く進まないと思いますので、しっかりと作成して公表まで早急に進めていただくように強く要望します。

※こんな質問もしました。
●中学校移転スケジュール



発達障害児
支援への取組は



仲松 正敏 議員

議員 本村の学校現場における小学校、中学校において、発達障害の可能性がある生徒は学校ごとに何名おられるか。
教育総務課主幹 現在、教育委員会としましては、発達障害児についての詳細な調査は行っておりませんが、医師、病院のほうから、診断において発達障害と診断された児童生徒の人数は把握しております。小学校41名、中学校10名、計51名でございます。

議員 発達障害は脳の障害であるため、完治は困難といわれていますが、早期から教育、療育することで、症状をある程度緩和されることができるといわれています。それでいろいろ調べ

村道や農道の
交通安全対策は



たところ、新潟県柏崎市では、早期発見に向けた専門家のチームが組織され、保育園や幼稚園で学校等の訪問調査を行っている。それで、本村において、この発達障害の早期発見に向けた専門家チームは設置されているか。

福祉課長 専門チームにつきましては、現段階のところ、設置はしていません。ですが、必要に応じて個別案件の情報提供や協働による支援というものは実施しております。

議員 平成31年度6月定例議会において、村道、農道の交通安全対策について質問いたしました。村道や農道に設置されているカーブミラーの更新や改修工事の早急な改善を要望しましたが、いまだに改善が見られないように思われますが、今後の対応は、
都市建設課長 農道のカーブミラーについては、大型車の接触により傾いたり、支柱が折れるなどの破損が考えられます。道路利用者からの情報等で現場を確認し、早急に修繕を行っていきたいと思います。

育英会の運営強化策



渡嘉敷 眞整 議員

議員 ①育英会は、何年度から始まり現在までの利用者は何名か。現在貸与中の学生は何名か、1年間の貸与生は何名で金額はいくらか。
②育英会の予算は何人まで貸与が限度ですか。今、新型コロナウイルス禍で学費等で困窮している大学生が沢山いるようです。育英会の財政を立て直して学業支援をより強化充実できるか伺います。
教育長 将来の中城を担う人材育成のため、学びの環境を整えていく。
教育総務課長 ①昭和52年から現在まで利用者118名、現在貸与中は14名償還中も14名です。貸与金月54万円、年間648万円です。



②育英会の予算は5名が限度です。
議員 この新型コロナウイルス禍で大学生の生活状況が5人に1人位の割合で生活が大変苦しく大学をやめる方々が出てくるのではないかと懸念。それで育英会の力で相当数救えるのではないかと質問いたします。私は最低でも1学年10人、4学年40人まで実施できるよう育英会財政を増強していただきたい。
教育総務課長 奨学金制度は育英会だけでなく、公益財団法人から返さなくても良い給付型奨学金があり、そちらに申し込む方が多く、村の貸与型には申込者が少なく、現在予算内で収まっている状況です。
議員 給付型、それは一番うれしいですね。中城村もそれで行けますか。
教育総務課長 給付型のほうは現在の予算では不可能です。
議員 村長、最低限10人以上で1920万円を一般会計や人材育成基金等から繰り入れて育英会の財政強化を図っていただきたい。



桃原 清 議員

新規土地 区画整理事業の検討

議員 新規土地区画整理事業について伺う。

村長 その件について現在アンケートを行って、北上原地域がどの様な考えを持っているのか今集計中です。その結果をしっかりと精査をして、この区画整理事業を今後また検討していきたいと思っております。

議員 今般の区画整理事業の計画及びアンケートについて

①アンケート対象地区の面積は

②地域内の人口は

③地域内の地主の人数は何人か

④今後、土地区画整理事業を進めて行く上で、計画から事業終了までの様な順序で進めて行くのか

⑤組合構成員はどの様に決定されるのか。

都市建設課長

①面積は約45ヘクタール
②北上原の一部と北上原の一部にまたがっており地域人口としては確認できておりません。
③地権者数は267人です。

④まず調査及び基本構想の策定、地権者への説明会の実施、市街化編入、都市計画の決定を行い、事業計画の作成、県の認可・公告を経て事業の開始となります。事業が開始されると、仮換地指定、建築物の移転、除去、道路及び造成工事と進みます。その後は換地計画の決定及び換地処分、それに伴う登記及び住所等の変更、清算金の徴収または交付、最後に事業終了の認可を得て完了となります。

⑤対象地権者全員です。

中部広域都市計画区域への移行

議員 今、進めているまちづくりプランは、中城村都市計画マスタープランと整合性があるか、又

専門職員を採用し、担当者とする事が出来るか。

都市建設課長

都市計画マスタープランと北中城村都市計画マスタープランとの整合性が取れる形で共同のまちづくり計画を策定していく予定です。担当者は専属の担当者を配属する必要があります。

交通渋滞解消の件

議員 奥間北上原線の渋滞についてこれまでの対応、今後の予定について伺う。

都市建設課長

令和2年度に実施設計及び用地の測量の為の予算計上、令和3年度に鑑定を入れ、用地交渉を行う。令和4年度以降に用地買収、工事開始の予定です。



新垣 善功 議員

ごみのポイ捨て禁止条例の制定

議員 「ごみのポイ捨て禁止条例」の制定については、平成29年9月の定例議会と平成30年の9月定例議会において質問提案しましたが、その時の村長の答弁は「非常にすばらしい提言だと思えます。」とそして「罰則規定も含めて、真剣に早急に取り組んでいきます。」との答弁でしたが、あれから3年経過しましたが、未だに議会への提案がないのはなぜなのか。経過説明を求めます。

村長 3年前答弁したことは、しっかりと覚えております。もうちょっと時間を頂ければ、しっかりとした条例を制定できると思っています。早めに議会には提案していきたい

と考えています。

住民生活課長

まだ制定には至っておりませんが、先進市町村を調査して必要性も含めて検討中です。

議員 今、必要性があるか検討中とのことですが、3年間で結論が出せないのは、おかしいのでは。これまで話し合いを行ってきたのか、疑問です。今、ポイ捨てされたペットボトル等が、海に流れて海洋汚染が社会問題化になっていることを認識しているのか。

本村の高校進学率及び中途退学者

議員 本村の高校進学率は何パーセントか。又、進学したものの中、中途退学者は何人か説明を求めます。

教育総務課主幹 昨年度の進学率は99パーセントです。中途退学者については把握しておりません。

議員 皆さんが教えた生徒達が高校に進学して、他の市町村の生徒達と肩を並べて競争できる力があるのかない



のか、なければ何が原因なのかを分析して本村の教育のあり方を見直すべきではないか。又、中途退学者については、原因を調査して特に経済的理由での退学者は支援すべきではないか。将来の村を担う人材を育成していくためにも、中途退学することは、非常に残念ではないですか。多くの高校生は生活費を稼ぐためにアルバイトをしている現状を考慮して学生の身分である学業に専念できるようにすべきではないか。

普天間高等学校の 誘致検討を！ 議会より村長へ要請 令和2年10月29日



中城村長 浜田 京介 殿

中城村議会
議長 新垣 博正

中城村議会としての政策提起について

貴殿には、村民福祉の向上に日夜ご奮闘していることに対し感謝申し上げます。
本村議会は、村民に身近な議会として、議会の基本理念、議員の責務及び活動原則等を定めた議会基本条例に基づき議会報告会を開催し、村民の意見を広く聴き議会活動の活性化を図っております。
さて、本年においても2月5日に吉の浦会館において2回目となる議会報告会を開催したところ85人の村民の参加がありました。行政に対する要望・意見等が数多くあり、全員協議会での検討の結果、下記のとおり政策提起することになりました。
つきましては、財政の厳しい折村民の行政に対するニーズや解決すべき問題・課題が山積していることとご推察申し上げますが、早急な対策及び解決に向けて取り組みがなされるよう下記提起いたします。

記

【政策提起事項】

高等学校の誘致について

「中部地域で唯一高等学校のない本村に普天間高等学校誘致を検討するよう求める。」
普天間高等学校は敷地が狭く、「キャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区(返還地)」への移転計画を進めていたが土地確保ができず、平成30年4月に移転を断念した。そこで中部地域で唯一、高等学校のない本村に普天間高等学校の誘致を行なうよう村民から強い要望があり、県執行部への働きかけをしていただきたい。

町村議会議員・事務局職員研修会 町自治体の防災・減災対策と災害時の議会議員の役割

令和2年10月23日(金)かでな文化センター

講師:鍵屋 一 氏/跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授

前日の大雨洪水警報もあり、当日の研修は災害がいつでも身近に起こりえることを感じながら流暢な秋田弁で津波の災害時のリアルな体験と映像、経験豊富な体験談はまさに今起こりえる災害に対する危機管理を問う、的をえた研修会で『正常化の偏見自分は大丈夫!』と過信することなく防災は教育と訓練でしか習得できない。本当に危ないとき、本番にとっさに動けて命を守ることが大事。



コロナ禍の中、研修の重要性を考え、今やらねばと3密をさけながら議員として日頃から地域を周知し人間関係、近所関係を良好にし、誰一人取り残さない(高齢者、弱者)。災害時にいざという時助けることも、身を守ることもしない。なぜ、行政、企業等の災害対策の優先順位は低いのか?やるべきこと、学ぶことが多く議員として勉強することが多くありました。



中城村議会研修会 タブレット研修

日時：令和2年11月19日（木） 場所：吉の浦会館大ホール
講師：（株）コールアップジャパン 代表取締役副長 仲里均

新型コロナウイルス感染症の第3波が拡大中ではありますが、今年に入りオンライン授業やオンライン会議等が急速に広がってきました。本村でも小中学校の児童、生徒を対象とした全員にタブレットを配布し、授業に取り入れる予定です。村議会でも現在の予算資料や決算資料、議案書等の膨大な紙資料の低減を図るとともに予算の低減にもつながると思います。時代の変化に乗り遅れることなく、タブレットの研修に取り組み、議会活動がさらに充実するように研

修を重ねて村民の負託に応えられるよう精進していきます。（大城 常良）



議会からの お知らせ

令和2年12月定例会は12月4日（金）～12月11日（金）の10時より開催（予定）
「一般質問は12月7日（月）～12月10日（木）予定」
議会の日程については、12月初旬に村ホームページでお知らせします。

村民の皆様、新型コロナウイルス禍ですべての行事や研修会等集会・会合が中止になり、不要不急の外出を我慢し、先の見えない不安とストレスに耐えながら「ステイホーム」家での過ごし方を工夫し頑張って元気にお過ごしのことと思います。

第一波・第二波で対策を講じて乗り切り、今後の第三波に油断なく、的確に対応して共に頑張っていきたいと思います。

さて、いよいよ役場新庁舎が完成移転して令和三年一月から村民・議会・行政が一体となつて結のある住みよい街づくりを目指して頑張っていきたいと思います。

編集委員は『読みやすい・分かりやすい』をモットーに広報の工夫研究を積み重ねて参りますので、今後とも、議会だより村民の意見やアイデアをお寄せ下さい。

（渡嘉敷 眞整）



編集後記

題字提供

議という字は
まだ習っていないから
何回も練習して
書きました

新垣 莉瑚

ありがとうございました！

題字募集！

「議会だより」

の題字の募集をします！

中城村の児童・生徒のみならず、
上手も下手も関係ありません！
あなたの字のままでいいんです。

お問い合わせは 中城村議会事務局
☎098-895-4318)まで

議会だより 編集委員